

医療従事者向け

埼玉県「小児・AYA世代の がん妊孕性温存治療」研修会 多職種で取り組むがん・生殖医療

11月28日(金)18:30~20:30 時一

埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター

(さいたま市中央区新都心1番地2 埼玉県立小児医療センター

医療従事者ならどなたでも 「参加資格]

(がん患者さんやご家族の参加はご遠慮いただいております。)

教育講演1

妊孕性温存ガイドライン2024年版を踏まえた、がん・生殖医療の現状と課題 【演者】髙井 埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授

教育講演2

がん・生殖医療における心理支援の現状と課題

【演者】 奈良 和子 鲁田総合病院 臨床心理室 臨床心理士·公認心理師

症例提示:フリーディスカッション

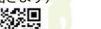
多職種によるがん・生殖医療の実践と課題

【パネリスト】髙井 泰、奈良 和子、埼玉県立小児医療センター医師・スタッフ

申込み 下記のURLまたは二次元コードよりお申込みください

WEB参加の場合 https://events.teams.microsoft.com/event/4d5b499f-1c4a-4694
968a-a7f1dc2f5076@5e738f31-5a72-4cb5-8708-8becef803d27

(Teams利用 登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます)





https://forms.gle/DgnPYn2MmRUx4MNHA



研修受講者には、埼玉県疾病対策課から「受講証」を交付します。

主催 埼玉医科大学総合医療センター 埼玉県